

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 赤	3	4	5	6 子 陶芸 ヤーコン収穫祭
7	8	9 赤 シフォンケーキ 料理教室	10	11	12 昭和100年記念展 (～1/6まで)	13 子 陶芸
14 英	15	16 赤	17	18	19 料理教室	20 子 陶芸 旬の料理教室
21 クリスマススペシャル おはなし会	22	23 シフォンケーキ 料理教室	24	25	26	27 子 陶芸
28 かがく実験教室	29	30	31	年末年始(12/29～1/3)は 休館です ※詳細は裏面を参照ください		

＊おはなし会情報＊

会場：児童コーナー（パオ）
 時間：10:30～11:00
 参加無料・申込不要

赤 あかちゃんおはなし会

＊第1火曜日
 ＊第2火曜日
 ＊第3火曜日

子 こどもおはなし会

＊毎週土曜日
 ＊第3日曜日
 ＊第4日曜日（隔月開催）

英 えいごのおはなし会

＊第2日曜日

図書館展示情報

一般展示

本で振り返る2025年
 本で先取る2026年

児童展示

クリスマス

あなたにとって2025年はどんな1年でしたか？
大阪・関西万博の開催や初の女性首相誕生など
様々な出来事が世間を賑わせました。
また、2025年は「昭和100年」「戦後80年」の節
目でもあります。そんな2025年を振り返ることが
できる本を集めてみました。
そして、2026年も本で先取りしちゃいましょう！

YA展示

『学校ではおそわらない〇〇』
～先生にはナイショだよ…人生を10倍面白くする秘密の本～

成績も進路も大事だけど、それだけが全てじゃない！
世界には学校の先生も知らない、大人も気づかない
『人生を面白くするヒント』がたくさんあります。
教科書には載っていないけど、あなたの世界を広げ
る「〇〇」をこっそり集めました。
真面目すぎるキミも、ちょっぴり息抜きしたいキミ
も、新しい自分を見つけてみませんか！

このほか館内の様々な場所でも展示をしています。
ぜひこの機会にお立ち寄りいただき、
色んな本と出会ってください♪

最新情報は
こちらから！

1X(旧Twitter)

↑Facebook

野々市市立図書館

野々市市民学習センター

学びの杜のいちカレード

【開館時間】

9:00～22:00

【休館日】

毎週水曜日
年末年始(12/29～1/3)
特別整理期間

〒921-8845

石川県野々市市太平寺4丁目156番地

TEL：076-248-8099

FAX：076-248-8175

HP | <https://www.kaleido-nono1.jp>

HPのQRコードは
こちら↓

年末年始 カレード休館のお知らせ

下記の期間はカレードが休館となります。
 2025年12月29日(月)
 ～2026年1月3日(土)まで

※ブックポストへの図書の返却、インターネットによる図書の
予約・延長、電子図書館の利用は、休館中も利用できます。
 ※CD、DVD、大型絵本、他館から取り寄せた資料などは、
上記期間以外に窓口へ返却してください。
 ※貸出期間内であれば、インターネット上で予約・貸出延長
手続きができますのでご利用ください。

カレード休館に伴い、下記の期間は貸出期間が
3週間（21日間）となります。

貸出日	返却日
12月15日(月)	2026年1月5日(月)
12月16日(火)	1月6日(火)
12月17日(木)	1月7日(木)
12月19日(金)	1月9日(金)
12月20日(土)	1月10日(土)

※12月21日(日)からは通常の2週間貸出です。

12月 カレードイベント情報！

昭和100年記念
「チラシに見るくらしの移り変わり」

会期／2025年12月12日(金)～2026年1月6日(火)
 9:00～22:00（毎週水曜・年末年始休館）
 会場／オープンギャラリー・市民展示室 入場無料

100年の移り変わりを、当時のくらしがわかる絵葉書、チ
ラシ・ポスターで振り返ってみませ
んか？
かつて県内に存在した映画館、スー
パー、デパート、喫茶店、遊園地や
動物園、県内で開催された各種博覧
会などを紹介します。
皆さまのご来館をお待ちしています。

クリスマスの
スペシャルおはなし会

日時／12月21日(日) 10:30～11:30
 会場／児童コーナー（パオ）
 対象／3歳から
 参加／無料
 申込／不要

クリスマスにちなんだ絵本を読み聞かせします。
おはなしの後はいっしょに工作をしよう！
サンタがやってくるかも？

今月のおすすめ本

『影犬は時間の約束を破らない』

著者：パクソルメ 訳：斎藤真理子 出版社：河出書房新社 分類ラベル：929.1/1/

「冬眠したい」と、思ったことはありませんか？ わたしはあります。
というわけで今回は、「冬眠小説集」と称されるこちらの本をおすすめしたいと思います。大きなショック
を受けたり疲労がたまったりした人が、有資格者である「ガイド」に見守られながら、医療の一環として数
週間や数か月にわたる長い睡眠を取る（それを「冬眠」と呼ぶ）、というSF的な設定を共有する7つの短編
が収録されています。韓国の人気作家であるパク・ソルメさんの原作を、韓国文学の案内人として大活躍の
斎藤真理子さんが訳出したというだけでも興奮で息が荒くなりそうですが、日本語版の発行にあわせて書き
下ろされた『旭川にて』という短編も収録されており、ますます特別な一冊となっています。

斎藤真理子さんといえば、これまでに30作以上の韓国文学作品を日本語訳し、2020年には韓国文学翻訳
院による韓国文学翻訳賞も受賞されました。わたしたちが韓国語の様々な作品を日本語で読めるうえに、違
和感なく物語に没入できるのは、斎藤さんの翻訳力あってこそ。すぐ腕の翻訳者の存在は奇跡のようなもの
ですが、斎藤さんの「訳者あとがき」は、その有難さをいつも思い出させてくれます。翻訳文学に苦手意識
をお持ちの方にも、ぜひおすすめしたい作品です。

(スタッフS)